NPO 法人横浜日独協会　第 9 回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 2 月 17 日（土）13:00～14：40
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ４階創作室
３．理 事 総 数　　２１名〈出席　17 名（内議長委任７名)、欠席者４名〉
４．出 席 者　　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、坂井常務理事、小島常務理事、
磯貝理事、中尾理事、成川理事、寺澤理事、齊藤常務理事
議長委任：黒崎理事、南雲常務理事、山口常務理事、山岸理事、
神永理事、佐藤理事、藤田理事
欠席者　：大久保理事、パネン理事、ユーデック理事、ゼーリヒ理事
（出席運営委員：　地野委員）

５．議題
(1)　第 1 号議案　報告事項について
(2)　第 2 号議案　例会・行事予定について
(3)　第 3 号議案　クリスマス会の振り返りについて
(4)　第 4 号議案　高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について
(5)　第 5 号議案　第 3 回ユースフォーラムの開催について
(6)　第 6 号議案　ドイツ語版協会パンフレット作成状況について
(7)　第 7 号議案　NPO 法人総会準備（事業報告・決算、事業計画・予算等）について
(8)　第 8 号議案　その他　NPO 法人データベースへの情報提供について

６.議事の経過の概要及び議決の結果
定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。
議長より議事録署名人の選任について､出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて上記８議案の審議を行った。

第 1 号議案　報告事項について
① 会員実績：個人１９３名（内ＹＣ２８名)、法人１０社、合計２０３名（能登副会長）
② 資金状況：⇒　1/31 現在 543,585 円（齊藤事務局長）
③ 会報／ＨＰについて（向井副会長）
・前理事会において承認された統一ロゴは次回発行会報（３／４月号）トップページ、ホームページトップ（３／１目途）等において順次使用していく。
④ 事業実績：横浜市国際局からの情報提供（横浜市記者発表資料参照）
2017 年 11 月 14 日、横浜市立桜丘高等学校とフランクフルト市総合高校シューレ・アム・リードは姉妹校として提携した。今後両校は生徒の相互派遣等を実施していく。

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第2号議案　例会・行事予定について（能登副会長）

2月理事会（第9回）2月17日（土）13：00～14：30　戸塚区民文化センター

2月例会：2月17日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター

「日独を繋ぐ“肥沼信次”の精神と国際交流～八王子の野口英世Dr.肥沼を知っていますか～」

講師：川西重忠氏（桜美林大学名誉教授・アジアユーラシア総合研究所所長）

3月理事会（第10回）3月17日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

3月例会：3月17日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター

・講演者候補として、昨年提案書が提出されている当協会三木田会員によるテーマ『「アルプスの少女ハイジ」を読み直す』

・ドイツにおける連立政権をめぐる動向（３／４投票）について、駐日ドイツ大使館職員による講演を打診中。

上記の二つの案があるが、後者を最優先とし大使館と能登副会長が折衝する。ドイツ人大使館職員が難しい場合は、同様のテーマで早瀬会長が講演を行うこととする。

前者については、6月以降に組み入れるかどうか再検討する。

4月理事会（第11回）4月14日（土）10：30～12：00 みなとみらい・国際協力センター6回会議室（第3回ユースフォーラム会場にて）

5月ＮＰＯ法人横浜日独協会定時総会5月19日（土）

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第3号議案　クリスマス会の振り返りについて（向井副会長）

12月開催された「驛の食卓」でのクリスマス会の実施状況を報告する。ドイツビール等飲み放題は特に男性会員からは評判が良かった。反面食べ物の内容はやや不評だった。店員の配慮不足、豪華さに欠ける、室内が暗い等の意見があった。ダンスやハーモニカ演奏、男性コーラス等の出し物は好評だった。派遣される高校生を招待し声が聞けて良かったが、以前派遣された方々を呼んでもよいのではないか。学生参加費３千円と抑えたが参加者が少なく何故なのかを考える必要あり。日独協会らしくドイツ人の参加（今回は2名）を増やしたい。ドイツレストランがあまりないため会場選定に苦慮する。アルテリーベもあるがフランス料理で会費は最低でも8.5千円～1万円。次年度の会場選びは秋口までに行う。

以上、クリスマス会の報告について全理事一致して承認された。

第4号議案　高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について（磯貝理事）

渡航スケジュールが決定した。角田・宮崎両名 3/20（火）11：20 羽田出発、3/25までホームステイ。角田は、ホームステイ後みなと総合高校と姉妹提携している

Schul am Ried　と交流、その後 3/29（木）20：45 フランクフルト出発、翌 3/3016：15 羽田着。

宮崎は同ホームステイ後、デユッセルドルフにて知人等と交流、その後 3/31（土）20：45 フランクフルト発、翌 4/1（日）16：15 羽田着。

3 月 1 日（木）11：30～11：50 渡辺副市長表敬訪問。委員長他同行。

派遣準備金一人 40,000 円助成（内１万円相当はフランクフルト市でのホームステイ先に食事代として渡す分を含む)、当協会より計 80,000 円支出。

フランクフルト独日協会からの日本派遣は 3 月下旬から 4 月上旬。成田空港から大阪に移動し、3/31 か 4/1 に横浜に入り、4/7 成田空港から帰国予定。詳細は追って連絡あり。

以上、高校生派遣及び受入について全理事一致して承認された。

第 5 号議案　第３回ユースフォーラム横浜の開催について（小島常務理事）

小島常務理事より企画案「第三回日独ユースフォーラム横浜」にもとづいて説明があった。仮の討論テーマは「ドイツ人と日本人のお金と価値観」「空気を読むとは？」。通訳はガイヤ・フローリアンを中心に調整中。横浜市国際局との予備折衝を終え、今回から横浜市共催の正式書面申請を行う。三月派遣高校生二名による報告の時間をとる。フォーラム予算は前年通り８万円を組む。基調講演にドイツ大使館リムシャー公使等を予定。関係大学への通知も積極的に行う。

なお、今回のユースフォーラム横浜を機会に資金援助を目的にした“ＹＣファン”ドを設けたいとの意見が小島常務理事よりあり、検討していくこととなった。

以上、第三回ユースフォーラム横浜の企画について全理事一致して承認された。

第 6 号議案　ドイツ語版パンフレットの作成状況について（能登副会長）

ドイツ語版パンフレット（協会発足以降のクロニクル含む）は主にドイツ系機関に配布することを目的に編集作業を行ってきた。当協会１・２月号会報とともに 2 月下旬または 3 月上旬には発送予定。ドイツ国内独日協会約６０団体、日本国内の日独協会約６０団体、日本国内ドイツ系関係団体（ドイツ企業含む）約２０団体等。

以上、ドイツ語パンフレットの作成ならびに発送について全理事一致して承認された。

第 7 号議案　NPO 法人定時総会の準備について（齊藤事務局長）

第 2 回総会（2017 年 5 月第 1 回総会）

日時：2018 年 5 月 19 日（土）13：30～14：30

場所：都筑区仲町台地区センター会議室

（注：本理事会後、戸塚区民文化センター等の会議室をあたったがいずれも予約で一杯だった。都筑区のサポートを受け、上記会場を確保することができた。）

定時総会開会に向けたスケジュールは次のようになる。

3 月　総会日程 5/19 土／会場確保／事業報告・決算の作成準備

4月　会員への総会案内通知／総会資料作成
事業報告・決算／事業計画・予算の作成
決算理事会開催
5月　監査の実施（法人運営・業務・会計）／総会招集通知の送付／定足数の確認（会員の過半数の出席が条件）
定時総会開会、諸事項承認、議事録作成
資産総額の変更登記／法人税等の申告／行政機関への届出

以上、第2回定時総会開催スケジュールについて全理事一致して承認された。

第8号議案　その他

〇NP0法人データベースを扱う「ＮＰＯヒロバ」への情報提供について（齊藤事務局長）
当該の「ＮＰＯヒロバ」には年間20万件のアクセスがある。横浜日独協会の情報公開で信用度アップにもつながり、広報活動の役割も果たす。

以上、ＮＰＯ法人データベースへの情報について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年　　月　　日

議　　長　　早　瀬　　勇

議事録署名人　　能　登　　崇

議事録署名人　　向　井　　稔